

2015年
2月号

アルパーク歯科・矯正歯科



歯ッピースマイル通信



患者様アンケートのご紹介 ~いつもありがとうございます!!!



1. 治療前の状態はいかがでしたか?

もともと歯が弱かったのか、お手入れの仕方が悪かったのか(今となればお手入れの仕方が悪かった事と、良い歯医者に出会えなかったことが原因だとわかりましたが)年に1度は詰物がとれたり、神経のない歯が時々うずいたりしていました。ちょうど1年前、芋かりんとうをポリポリ食べていたら、何と歯が(前歯2本の横の歯)欠けてしまいました(笑)。あわてて近くの歯医者に駆け込み、そこはすぐ治していただいたのですが、レントゲンの結果、神経を抜いたところのそうじをした方がいいとの事で、その治療をしていただき、その後かぶせた冠が高くてしっくりきませんでした。それと、下の前歯の歯並びが悪く、上の歯を内から外へ押していたので、上の歯がすこしその圧力で動いている事を伝えると、まあ高さや噛み合わせを調節しましょうと、健康な歯の右を削ってみたり、左を削ってみたりと、あちこち削られたので、びっくりしたと同時に困りはてていました。

2. 治療後はいかがですか?

まず、歯並びの悪い下の前歯をいじることなく、上の歯に圧迫をかけない噛み合わせに調節していただけたこと。前の歯医者では、ただ歯を削るだけだったので、途方にくれていたのが夢のようです。残せなかった歯は、どこに行っても、このままダメになるまで持たせましょうと言われていたのだけど、何かいつもいい状態ではなかったのが、はっきりさせてもらってよかったです。はじめて永久歯を1本失いましたが、亀田先生にブリッジをつくっていただけてよかったです。ていねいに何度も噛み合わせを調節して下さいましたから。転勤で広島を出る前に全部終わらせて、本当にラッキーでした。歯のお手入れの仕方を衛生士さんから細かく教わってからというもの、歯のケアをちゃんとするようになりました。以後、口の中の状態はいつもよく、お手入れが楽しくなりました。フロスの大切さ、たくさんの人に伝えたいです。今まで歯石をとりわざわざ歯科に…なんて事はなかったのですが、これからは転勤先でも、定期的にメンテナンスをしてもらいに行こうと思っています。

3. 他の方にアドバイスを

自分の歯の事なんだから、自分で守っていく事。亀田先生のような、本当に親身に対応して、いい加減な治療をしない先生に出会っていただきたいです。私は困りはててネットサーフィンして亀田先生のHPを見つけました。これからは1本も歯を失わないようがんばるつもりですし、ここに出会ったからそれが可能だと思います。本当に困っている方がいたら、是非はじめの診断だけでもおすすめしてあげてください。

4. アルパーク歯科はいかがでしたか?

自分は職業がら、よく歯科で肝炎ウイルスをもらってしまうとか知っていたので、今まで行っていた数多くの歯科の衛生状態には疑問を持っていました。何人もの患者さんが座っていて、先生はいちいち手袋をかえるわけでもなく、(中には手袋をかえる先生もおられました)手を洗って、消毒液につけて、ハイ!次の人~!みたいところばかりでした。私たちくらいの年になって肝炎(C型)になるのは集団予防接種か歯医者さんが原因だよと、肝炎になった患者さんが言われていました。HPを見た時に、まず衛生面のすばらしさに感動しました。そして、他の歯科医では一度に4~5人の人を治療するけれど、ここは1対1。十分に時間があるので、言いたい事、こうしてほしい事など、全部伝えられましたし、それについて対処して下さいました。何より、こうしてほしい事をなかなか他の歯科医には言いにくいでしょう?仮に言えたとしても、まあ様子をみて下さいで終わりですよ。それと何より衛生士さんが抜群です!すばらしい技術、質問に対して的確な答え、あの笑顔ときれいな歯。今までに出会った事はありません。衛生士さんの指導の日は、何かとつてもウキウキ歯科に行っていたような気がします。もっと早くアルパーク歯科に出会っていれば…と思いますが、出会えただけでもしあわせなのかもしれません。又、時には広島に遊びに来るかもしれませんが、その時には衛生士さんのメンテナンスの予約を入れさせていただきます。ありがとうございました。

5. 治療中の苦勞はいかがでしたか?

どうも局所麻酔の中に入っているエピネフリンに過剰に反応してしまうチンチンなの、麻酔してすぐくらいから30分間ドキドキと動悸がすることがわかり(今まではそうであっても、ガマンしていた)、先生がエピネフリンが入っていない局麻に変えて下さいました。その後、ドキドキのおそれはなくなったのですが、やはり局麻はあまり好きではありません(笑)。親知らずを抜きました。簡単な歯だったのですが、根が大きくて、抜けたのになかなか出てこなかったのが疲れました。でも、その間、先生はやさしく声をかけて下さいました。1本、どうしても残せない歯が見つかりました。この歯が残せるのか残せないのか、歯茎を開いて中の様子を見せて下さいました。恐れなので切開はとて怖かったのですが、残せない理由を目で見せていただいたので納得できましたし、ここで処置をしていただけてよかったですと思っています。